

■使用評価マニュアル：北九州市建築物総合環境性能評価制度マニュアル

■使用評価ソフト：CASBEE北九州_2014(v.2.0)

| | | | |
|---------------|-----------------------------|-----|-----------------|
| 1 建物概要 | | | |
| 建物名称 | ひびき灘石炭・バイオマス発電所建設工事【タービン建屋】 | BEE | 1 BEEランク B+ ★★★ |

| 2 重点項目への取組み度 | | | |
|--|---------------------|---|-------|
| 重点項目 | 得点 [※] /満点 | 取組み度 | 評価 |
| 1 循環型社会への貢献 | 3.5 /5 | | ふつう |
| 2 地球温暖化対策の推進 | 3.9 /5 | | ふつう |
| 3 豊かな自然環境の確保 | 2.0 /5 | | がんばろう |
| 4 高齢社会への対応 | 1.0 /5 | | がんばろう |
| [※] 対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点) | | 評価 凡例 よい 4 点以上 ふつう 3 点以上 がんばろう 3 点未満 | |

| 3 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア | | | |
|---|---------|---|------------------|
| 使用CASBEE評価マニュアル: CASBEE-建築(新築) 2014年版 | | 使用CASBEE評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01) | |
| 1 循環型社会への貢献 | | スコア平均 3.5 | |
| リサイクルに関する配慮 LR2/ 2 非再生性資源の使用量削減 | スコア 3.2 | 長寿命化に関する配慮 Q2/ 2.2 部品・部材の耐用年数 Q2/ 3 対応性・更新性 | スコア 4 スコア 3.4 |
| 内装が乾式工法で設備との錯綜に配慮している。また、再利用可能なOA7コアを採用している。 | | 耐用年数の長い材料や防汚性材等を採用し、建物の維持管理に配慮している。 | |
| 2 地球温暖化対策の推進 | | スコア平均 3.9 | |
| 省エネ・省資源に関する配慮 LR3/ 1 地球温暖化への配慮 | スコア 3.8 | 節水に関する配慮 LR2/ 1.1 節水 | スコア 4 |
| ライフサイクルCO2排出率が一般的な建物に対して79%とし、地球温暖化への配慮をしている。 | | 節水型器具を採用することにより、水資源の保護に配慮している。 | |
| 3 豊かな自然環境の確保 | | スコア平均 2.0 | |
| 生態系保全に関する配慮 Q3/ 1 生物環境の保全と創出 | スコア 1 | 緑化に関する配慮 Q3/ 3.2 敷地内温熱環境の向上 LR3/ 2.2 温熱環境悪化の改善 | スコア 3 スコア 2 |
| | | 空調屋外機を屋上に計画することで、景観及び敷地内空間等の暑熱環境に配慮している。 | |
| 4 高齢社会への対応 | | スコア平均 1.0 | |
| バリアフリーに関する配慮 Q2/ 1.1.3 バリアフリー計画 | スコア 1 | 主な指標 建物の外皮性能 (BPI評価) 非住宅: BPI値、住宅: 省エネ等級 0.71 建物の一次エネルギー消費量 (BEI評価) 非住宅: BEI値、住宅: - 0.72 外構緑化指数 0 % 建物緑化指数 0 % | |

: 入力欄

: CASBEE-建築(新築)の採点結果から転記してください。